

2013.11.18 「ガイダンス」

建築学科3回生対象就職ガイダンスに
賛八会が3度目の参加となりました。

「平成25年度 学生支援事業建築学部3回生就職ガイダンス」の事業報告

担当 事業部会

日 時 : 平成25年11月18日(月) 午後5時30分～7時40分
場 所 : 近畿大学本校19号館2階
対 象 者 : 建築学部3回生・大学院1年生 約300名

開催の状況

学部生3回生と大学院1年生を対象とする大学の就職ガイダンスに賛八会が共催してから、本年度で3回目であります。

今回は、建築学部になって初めての就職ガイダンスで学部生270名と大学院生を合わせて約300名が参加し、19号館がほぼ満席となる盛況の中で大学と合同で行われた。

まず初めに、大学の就職担当の野田博教授による就職手続き概要説明、次に総合資格学院、次に賛八会の順でガイダンスが進行した。賛八会からは、最初に西邦弘会長から賛八会の設立趣旨説明、1級建築士受験時の実務要件と就職先職種との関係に留意すべき点など、そして、就職戦線に臨む心構えとして「親に感謝する気持ちの大切さ」を熱く語られた。

次に、パネルディスカッションは、メンバーを一新して比較的若いパネラー7名で構成し、事業部深見邦夫主査のコーディネーターのもと公務員部門、総合設計事務所部門、構造設計事務所、総合建設業部門、工務店部門、住宅メーカー部門、建材会社部門の順で配布資料「建築界の概要」を基に自己紹介と担当業種の概要を説明した。その後、コーディネーターからの質問「就職活動で大切だと思ったこと」「就職して事前情報と違ったこと」「現在の職に就くまでのエピソード」「勤務先の業種の現状」等について、各パネラーから就職活動の経験談や職種・業種の実情が述べられた。生徒達は、熱心にメモを取り真剣に聞き入っていたが、残念ながら生徒からの質問はなかった。最後に浅田行則副会長が後輩に「社会に出れば約12000名の（建築学科卒の）先輩、強い味方がいる」との激励の言葉を贈り、皆の万歳三唱で閉めた。



写真は、19号館 3回生対象就職ガイダンスの様様！